

環境経営の強化

事業活動での環境保全や環境法令遵守にとどまらず、環境関連事業へも積極的に関わるなど、環境が業績を左右する重要な課題ととらえて環境経営を推進しています。

環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組みの確立

FDKグループでは、これまで環境経営の基盤としての環境マネジメントシステムを生産拠点を中心として導入してきました。第三期環境行動計画では、本社、営業などの非生産拠点への環境マネジメントシステム導入を推進しています。

第三期環境行動計画の目標

環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組みを、2005年度末までにグループ全社で確立する。

■本社、営業を含めた国内の全領域に環境マネジメントシステムの導入を図る。

生産拠点における取り組み

FDKグループの生産拠点においては、2004年度末には海外を含めた全ての生産拠点での環境マネジメントシステムの構築を完了しました。そして2005年度には、新たに4月に開設した富積電子の台中工場も含め、全ての生産拠点において環境マネジメントシステム国際規格ISO14001の2004年版の認証を取得しました。2006年度は、ISO14001の2004年版の趣旨に沿って、これまでの地球温暖化防止や廃棄物削減などの事業所内での環境負荷を低減する活動に加え、本来業務での活動を強化した活動を展開しています。そして、環境に優しい製品の提供など事業所外において環境面にプラスとなる活動にも力を入れています。

非生産拠点における取り組み

2006年度は、本社および国内全営業拠点（東京、札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡、沖縄）で、簡略化した環境マネジメントシステムに基づいて、組織と環境方針を見直して確定しました。そして、環境側面調査を実施してオフィス部門としての重要管理項目を決定しました。この重点管理項目から2つの統一目標を掲げて活動を展開し、この目標を達成しました。

環境教育訓練

FDKグループの生産拠点では、環境マネジメントシステムの継続的改善のために、全従業員を対象とした地球環境問題などの一般教育と、各担当者を対象とした廃棄物処理や内部監査などの専門教育訓練を実施しています。廃棄物の分別教育や緊急時対応教育なども拠点ごとに実施しています。

FDKグループの日本国内の全拠点においては、地球温暖化防止のためのチーム・マイナス6%運動に参加して、全従業員およびその家庭向けにCO₂削減のための啓蒙教育を実施しています。

今後の取り組み

第四期環境行動計画の中で、環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組みの強化として、以下の内容に取り組んでいきます。

- (1) オフィス部門のレベルアップ
- (2) 海外生産拠点との連携強化

グループ生産拠点のISO認証取得状況

国	取得	更新	認証範囲
国内	湖西事業所		
	1998年10月	2004年10月	FDK(株) 湖西工場、山陽工場、FDKエナジー(株)、 FDKエンジニアリング、FDKメカトロニクス、FDKライフテック(株)、 富士電化環境センター、FDKエコテック(株) ●各種電子部品、乾電池、機械設備の開発・設計、製造および環境ビジネス
海外	いわき工場		
	1998年1月	2004年7月	FDK(株)いわき工場、FDK ライフテック(株)いわき支社 ●通信情報関連電子部品の開発・設計、製造

拠点名	所在地	認証取得日
XIAMEN FDK CORPORATION	中国	1999年 1月
FUCHI ELECTRONICS CO., LTD. (桃園工場)	台湾	2000年 2月
〃 (台中工場)	台湾	2005年 7月
SHANGHAI FDK CORPORATION	中国	2000年12月
FDK LANKA (PVT) LTD.	スリランカ	2003年 2月
PT FDK INDONESIA	インドネシア	2003年 6月
FDK (THAILAND) CO., LTD.	タイ	2003年 6月
SUZHOU FDK CO., LTD.	中国	2004年 12月



第三期環境行動計画の目標に対する結果

- 2005年度末までに海外を含むグループ全ての生産拠点でISO14001を認証取得した。
- 本社、営業部門は2005年度末までに、マネジメントシステム導入のキックオフおよび初期調査を実施した。2006年度はFDKEMSを構築し活動を継続中。

経営と体制

社会性報告

環境活動報告

サイトレポート